

お知らせ

平成 29 年 11 月 28 日
九州電力株式会社

鹿児島県知事からのご要請を受けて、福祉車両を追加配備します

- 現在、川内原子力発電所から 10km 圏内に配備している福祉車両 16 台に加え、
発電所から 30 km圏内の自治体等に福祉車両 35 台を配備いたします —

当社は、原子力災害時等に要支援者等の避難支援に使用していただくための福祉車両 35 台を、川内原子力発電所から 30 km圏内の自治体及び福祉施設等に、平成 30 年 3 月(予定)までに譲渡することとしました。

本件は、昨年(平成 28 年 8 月 26 日、9 月 7 日)、鹿児島県知事から受けたご要請のうち「自治体の避難計画に対する支援体制の強化」に対して回答した支援項目です。

今後とも当社は、地域の皆さまとのコミュニケーションを図りながら、自治体が策定している避難計画の支援に取り組んで参ります。

【各自治体への追加配備台数】

自治体	台数
薩摩川内市	12 台
いちき串木野市	7 台
阿久根市	5 台
さつま町	2 台
日置市	3 台
出水市	2 台
長島町	1 台
鹿児島市	2 台
始良市	1 台
9 市町	計 35 台

【福祉車両イメージ】



以上

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九州電力の思いです。